

ハーモニー



ハーモニーは、調和・一致・和合等を意味します。男女が人間として生き方において、また社会のあらゆる分野における活動において、対等の立場に立って調和してゆこうという意味が込められています。

“女（ひと）と男（ひと）みんなでつくろう！ずうっと住みたい南魚沼市”の下、当市平成29年度は第3次男女共同参画基本計画が策定されました。

いまだに「男女共同参画社会って何？」と問われます。それは「女性も男性も共に生きやすい社会をつくり互いに人権を尊重しつつ責任も分かち合い性別にかかわらず個性と能力を十分発揮できる社会の実現」なのです。

ン？これは日本国憲法の三大原則ですね。

① 主権は国民に ②法の下で**基本的人権を尊重**し将来的に経済的差別されない ③は**平和主義**なのです。特に今年の憲法記念日に考えさせられました。「国民が知るべき情報を得ることができない」「報道が国民に届けられない」このような状態を将来に残してはいけません。そのためにも私たちは人権尊重とともに責任を分かち合い共同参画社会をつくること喫緊の課題と痛切に思いました。

具合が悪く寝込む妻の枕もとで「俺の食事は？」と聞く夫、「誰のお陰で食わせてもらってる」と怒鳴る夫、匿名で新聞に投書がある現実を減少できるよう皆さんとともに活動を進めていきたいと思えます。

南魚沼市男女共同参画推進市民会議 会長 豊田春美



《平成28年度ハーモニー活動報告》



- 6月4日 総会、会員交流会（テーマ「孫育て」）
- 6月15日 市民会議日より「ハーモニー第10号」発行（市内全戸配布）
- 7月4日 拠点づくり先進地視察（NPO法人市民協働ネットワーク長岡）
- 10月9日 八色の森市民まつり出店
男女共同参画に対する市民意識調査アンケートを実施 回答協力120名
啓發文入りポケットティッシュ400個と風船300個配布
- 11月5日 新潟県女性財団出前セミナー参加協力
テーマ「地域発の共同参画 私たちの優先課題」 講師 虎岩朋加さん（敬和学園大学准教授）
- 11月6日 移住者受け入れトップランナー支援事業参加
- 12月11日 デートDV予防啓発講座開催「恋愛♡基本のキ！」お互いを大切にする関係について考える時間
- 1月24日 第3次南魚沼市男女共同参画基本計画」策定について
市役所企画政策課から説明を受け、2月中に意見提出。

《平成29年度ハーモニー活動計画》

- 6月4日 総会、デートDV予防公開講座
- 6月15日 市民会議日より「ハーモニー第11号」発行（全戸配布）
- 秋 市役所庁内推進会議との情報交換会議
第3次南魚沼市男女共同参画基本計画について
- 10月8日 八色の森市民まつり出店 男女共同参画PR
- 11月29日 新潟県女性財団の出前セミナーへの協力
- 秋 デートDV予防公開講座開催



平成29年度 6/23(土)～29(金)
男女共同参画週間

ハーモニー各種事業報告

◆デートDV予防啓発講座

平成28年12月11日実施

「恋愛♡基本のキ！」～お互いを大切にしている関係について考える～






講師 池田豊美（レジリエンス ファシリテーター養成研修修了）

DV（ドメスティック・バイオレンス、夫婦や恋人などカップル間に起こる暴力）の被害者、加害者にならないために、若い世代や親世代にデートDVについて知っていただこうと実施しました。

中高生などの若い世代へのアプローチを検討しつつ、引き続き取り組んでいきます。講師は当会役員です。出前講座も行いますので、お気軽にお声がけください。連絡は最終頁下段の事務局まで。

★デートDVとは

結婚していない若い恋人間でおきるDV（ドメスティック・バイオレンス）のことです

<p>身体的暴力</p> <p>殴る、ける、つかむ、首を絞める、物を投げつける、かむ、タバコの火を押し付ける、凶器を使う、眠られせない、薬物やアルコールの強要など</p> 	<p>性暴力</p> <p>無理強いな性的な行為、避妊に協力しない、性的な体の部分についての暴言、性的なのしり、性感染症をうつす、性的な行為の途中で内容がいやな内容に変わる、プライバシーのない性的行為、性癖のおしつけ、カメラなどでの撮影 など</p> 	<p>経済的暴力</p> <p>お金を巻き上げる、貸したお金を返さない、働くことを許さない、いつもおごらせる、ローンを買わず、職場でのいやがらせ、無理に働かせる、性風俗産業で働かせるなど</p> 
<p>精神的暴力</p> <p>馬鹿にする、おどす、自殺のおどし、家族や友だちに会わせない・悪口を言う、許可なしに行動させない、大切にしている物やペットを隠す・壊す・傷つける、あたらないように物を投げつける、無視、意見の否定、危険な運転、病院に連れて行かない、「お前がおかしい」と言う、秘密の悪用、ストーカー行為、舌打ち・にんまりと笑うこと など</p> 	<p>デジタル暴力</p> <p>インターネット上の書き込み、写真を使っただの脅し、無許可で写真や動画をアップする、無理やりアドレス帳などを編集してしまう（データを消去するように命じる）、GPS系のアプリの悪用、SNS上に勝手になりすまして書き込む、携帯チェック、パスワードを教えるようにとプレッシャーをかける、一方的に写真を送りつけ同じような写真を送れと命令する、FBなどで誰と友達になってよいかを指示する、メールはすぐに返信しろと強要、誰とどこにいるのかを証明するために写メをおくらせる、Twitterなどに書き込むとその場に現れる など</p> 	

出典：NPO法人レジリエンスオリジナル資料一部改変して引用

★デートDV相談窓口 ～ひとりで悩んでいませんか。ひとりで悩まず相談窓口に相談しましょう～

- ・新潟県女性福祉相談所（新潟県配偶者暴力相談支援センター）
月～金 8:30～17:15 025-381-1111
- ・南魚沼市役所 子育て支援課 025-773-6822
- ・女性被害110番（新潟県警察本部）025-281-7890
- ・新潟県男女平等推進相談室 E-mail soudan@minos.ocn.ne.jp
月～金 11:00～18:00 土 10:00～17:00 025-285-6605
- ・DV・児童虐待相談 フリーダイヤル 0120-26-2928
- ・その他 STI Clinic www1.rocketbbs.com/210/STI48.html

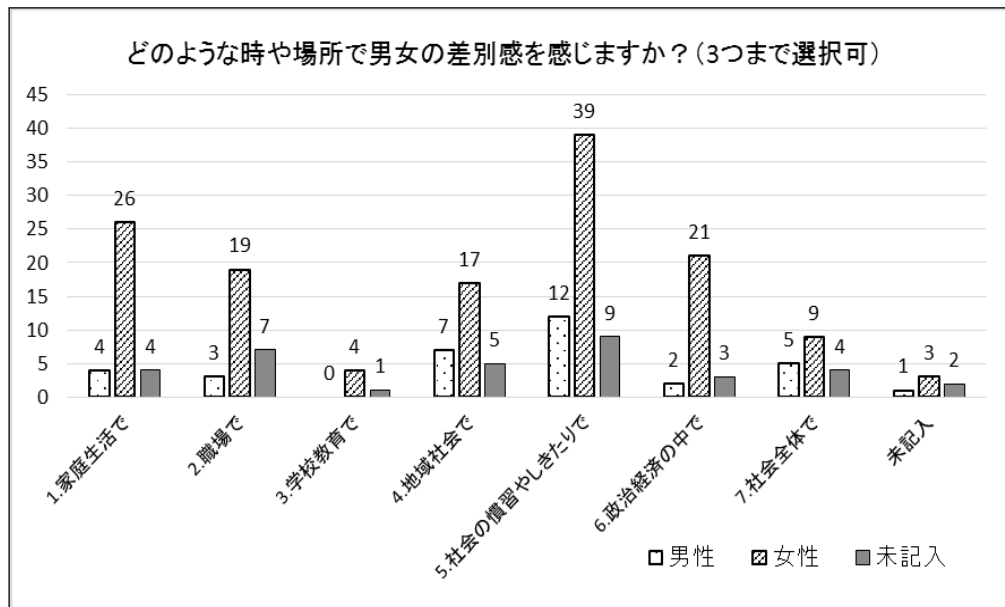


（性に関する質問に医療系学生が産婦人科医監修の元、回答してくれるサイト）

◆八色の森市民まつりで啓発活動

平成 28 年 10 月 9 日実施

メッセージ入りのポケットティッシュと風船を配りながら、男女共同参画のPRを行いました。
 また「男女共同参画に対する市民意識調査」を行い、120名の方から回答をいただきました。
 以下は調査結果の一部です。南魚沼市公式ウェブサイト「第3次南魚沼市男女共同参画基本計画」
 (平成29年4月策定)が公開されていて、この調査が載っています(10、11、121頁)。



★回答者は女性が圧倒的に多いことを考慮しながら、グラフをご覧ください。

回答者性別(人)

男	女	未記入	計
26	73	21	120

回答者のお住まい(人)

大和	六日町	塩沢
54	26	5
市外	未記入	計
22	13	120

上記グラフ設問の回答数(回答者120人が3つまで選択した回答数)

	1. 家庭…	2. 職場で	3. 学校…	4. 地域…	5. 社会…	6. 政治…	7. 社会全体	未記入	計
男	4	3	0	7	12	2	5	1	34
女	26	19	4	17	39	21	9	3	138
未記入	4	7	1	5	9	3	4	2	35
計	34	29	5	29	60	26	18	6	207

回答者の年代(人)

10代	20代	30代	40代	50代
3	7	31	25	13
60代	70代以上	未記入	計	
25	16	0	120	



◆新潟県女性財団出前セミナーへの参加

平成 28 年 11 月 5 日実施

テーマ「地域発の共同参画 私たちの優先課題」 講師 虎岩朋加さん(敬和学園大学准教授)

ワークショップ形式で、参加者が意見を出し合いながら、男女共同参画を地域から始めるために必要な視点について理解を深めました。

年代によって共同参画の考え方が全く違い、「男性だから、女性だから」と性の偏見があるように感じます。お互いの気持ちを伝え合い、協力し合うことで、この偏見も変わってくるのではないのでしょうか。

今回のワークショップは多年齢で実施でき、様々な考え方が話し合えたのでとても良かったと思います。



～いつでも集えるオープンスペース拠点の実現を～

平成28年度に「ながおか市民協働センター」がオープン！そこでは3つの団体（市、NPO法人市民協働ネットワーク長岡、NPO法人ふるさと未来創造堂）が役割を持ち活動しています。そのうちの「NPO法人市民協働ネットワーク長岡」を視察しました。

主に市民活動の相談業務（年800件）と、会議室利用（年921回）貸しロッカー（18団体）レターケース（60団体）印刷機利用（年921回）などを、長岡市から年間2500万円の委託を受けて運営しています。

中越地震をきっかけに市民活動が盛んになった長岡市。市長も早くから「市民の力を借りなければ」と力を注ぐようになり、市民のリーダー格が「市民協働条例」を作るきっかけとなり、平成24年に条例が制定されました。

私達ができることとして、市民が望む市民活動とは？どういったニーズがあるのか？を考えることが必要と感じましたので、引き続き取り組んで行きたいと思います。

ハッピー・パートナー企業になりませんか？

～企業のイメージアップ・知名度アップにつながります～

新潟県では、男女がともに働きやすく、仕事と家庭生活等が両立できるよう職場環境を整えたり、女性労働者の育成・登用などに積極的に取り組む企業等を「ハッピー・パートナー企業」として登録し支援しています。

無料のアドバイザー派遣、県の建設工事入札参加資格審査の加点要件、県庁物品等調達の対象企業、日本政策金融公庫の制度融資、商工中金の企業応援ローン等のメリットがあります。詳しくは新潟県ホームページをご覧ください。



《南魚沼市に本社があるハッピー・パートナー登録企業16社》 H29年5月末現在

(医) 萌気会 / (福) 桐鈴会 / 高橋建設(株) / (株) 我伊野建設 / 塩沢信用組合 / 南魚沼市 / (株) 島田組 / 魚沼みなみ農業協同組合 / 桜井建設(株) / (医) 齋藤記念病院 / (有) 吉田電気 / 五十沢建設(資) / (福) 若葉会 / (株) 関電気 / 宮仲開発(株) / h a k k a i(株)

つぶやき 連休明けのA局のモーニングショーで司会の女性アナウンサーが5月5日に入籍したと結婚の報告をしていました。コメンテーターからは、お祝いの質問攻めです。「家事はどうするの？」女性アナウンサーは幸せの笑顔で答えました。「彼は、洗濯とお掃除が得意なんです。」

更に3日後の新潟日報のコラムには、弁当作りについて載っていました。弁当は母が子に作るのは一昔前の話で、今は、約3割の夫が妻にも作っている。弁当作りに限らず、家庭内の役割分担は臨機応変が長持ちのコツ。

「できる人が、できることを」「得意の人が、得意のことを」とありました。家庭内での男女共同参画は、確実に進歩して来ていると感じました。

